

《前期課程における履修》

1. 修了要件

社会学研究科博士課程前期課程を修了するためには以下の要件をすべて満たす必要があります。なお、修了した場合に授与される学位は「修士（社会学）」です。

（1）標準修業年限（2年）以上在学すること。

※優れた業績を上げた者については、1年以上在学すれば足りるものとします。「立命館大学大学院社会学研究科則」を確認してください。

（2）各コースによって定められた履修要件にしたがって、必修科目および選択必修科目（高度専門コースは履修不要）を含め30単位以上を修得すること。

（3）必要な研究指導を受けたうえ、博士課程前期課程の目的に応じ、修士論文を提出し審査および試験に合格すること。

※2年間で修士論文を完成できなかった場合は、3回生として在学することとなります。

※2011年度以前の入学者は修了要件が異なりますので、産業社会学部事務室に確認してください。

2. カリキュラム

社会学研究科博士課程前期課程のカリキュラムは、柔軟に組まれており、以下の条件を満たしていれば、自由に履修することができます。なお、立命館大学大学院の他研究科および他大学大学院（外国の大学院も含む）で修得した単位は、10単位を上限として、修了に必要な単位として認定する場合があります。

<研究コース>

科目区分	科目名	単位数	履修区分	備考	修了に必要な単位数
指導科目群科目	特別演習Ⅰ	2	必修科目	1回生前期に履修	8単位
	特別演習Ⅱ	2	必修科目	1回生後期に履修	
	特別演習Ⅲ	2	必修科目	2回生前期に履修	
	特別演習Ⅳ	2	必修科目	2回生後期に履修	
語学運用科目群科目	開講科目一覧を参照	各2	選択必修科目		4単位以上
国際社会研究領域科目	開講科目一覧を参照	各2	選択必修科目		4単位以上
研究入門科目群科目	社会学研究法（研究）	2	履修指定科目	1,2回生前期に履修※	14単位以上
	現代社会研究	2	履修指定科目	1回生後期に履修	
	人間福祉研究	2	履修指定科目	1回生後期に履修	
	国際社会研究	2	履修指定科目	1回生後期に履修	
研究領域専門科目	開講科目一覧を参照	各2	履修指導科目	所属研究領域の科目を履修	
上記以外の科目（他研究科・他大学大学院の科目を含む）					
合 計					30単位以上

※社会学研究法（研究）は1回生および2回生時にそれぞれ履修することが望ましい。

<高度専門コース>

科目区分	科目名	単位数	履修区分	備考	修了に必要な単位数
指導科目群科目	特別演習Ⅰ	2	必修科目	1回生前期に履修	8単位
	特別演習Ⅱ	2	必修科目	1回生後期に履修	
	特別演習Ⅲ	2	必修科目	2回生前期に履修	
	特別演習Ⅳ	2	必修科目	2回生後期に履修	
研究入門科目群科目	社会学研究法（高度専門）	2	履修指定科目	1回生前期に履修	22単位以上
	現代社会研究	2	履修指定科目	1回生後期に履修	
	人間福祉研究	2	履修指定科目	1回生後期に履修	
	国際社会研究	2	履修指定科目	1回生後期に履修	
研究領域専門科目	開講科目一覧を参照	各2	履修指導科目	所属研究領域の科目を履修	
上記以外の科目（他研究科・他大学大学院の科目を含む）					
合 計					30単位以上

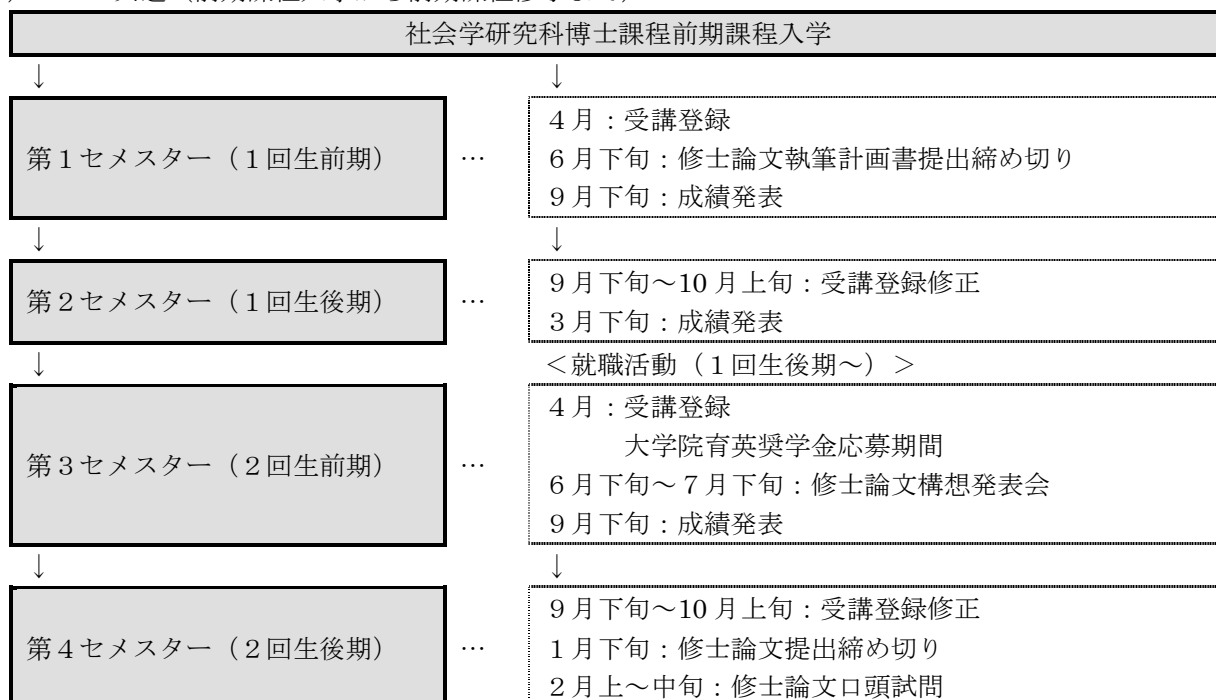
<両コース共通>

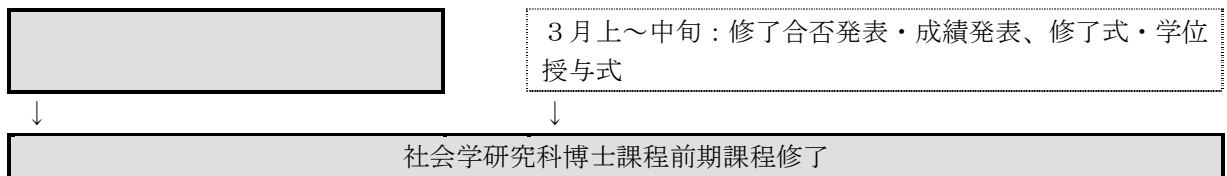
履修区分について

1. 必修科目：この科目を履修し単位を修得しなければ、修了することができません。
2. 選択必修科目（研究コースのみ）：指定された科目区分において指示された単位数以上を修得しなければ、修了することができません。
3. 履修指定科目：留学等やむを得ず履修できない場合を除き、全員が履修しなければならない科目です。ただし、必修科目とは異なり、単位を修得できなくても修了することは可能です。
 - ・現代社会研究領域所属者は「現代社会研究」を履修してください。
 - ・人間福祉研究領域所属者は「人間福祉研究」を履修してください。
 - ・国際社会研究領域所属者は「国際社会研究」を履修してください。
4. 履修指導科目：研究力量の向上のため履修を推奨する科目です。ただし、必修科目とは異なり、単位を修得できなくても修了することは可能です。

3. 前期課程での過ごし方（モデル）

（1）コース共通（前期課程入学から前期課程修了まで）





(2) 研究コース

「研究コース」所属院生については、博士課程前期課程 2 年間と後期課程 3 年間の計 5 年間を念頭に置いた研究活動が求められることから、回生ごとの到達点と課題を明確にし、それに基づいた研究活動を心掛けてください。

課程・回生	項目	
前期課程 1 回生	- 研究テーマの早期設定および課題の絞り込み - 資料文献（外国語文献含む）の読み解き方の修得 - 英語による授業の受講による語学運用スキルの向上	
	前期	「社会学研究法（研究）」の履修 - 修士論文執筆計画書の提出・研究テーマの設定（6 月下旬）
	後期	- 副指導教員の設定（2 名）と顔合わせ - 研究テーマ構想発表会の実施（12 月） 1 回生研究レポートの作成
前期課程 2 回生	1 回生時の目標の確認と応用 - 修士論文の作成	
	前期	「社会学研究法（研究）」の履修 - 日本学術振興会特別研究員への申請 - 修士論文構想発表会の実施（6 月下旬～7 月下旬）
	後期	- 修士論文作成・提出・口頭試問（1～2 月） - 後期課程入試（2 月） ※後期課程への進学には後期課程入試への出願が必要です。
後期課程 1 回生	- これまでの成果の整理とこれからの課題の絞り込み - 論文の作成と投稿、学会発表等の取り組み	
	前期	- 日本学術振興会特別研究員への申請 - 副指導教員の設定（2 名）と顔合わせ、夏休みの課題設定
	後期	研究業績報告書および次年度の研究計画書提出
後期課程 2 回生	- これまでの成果の整理とこれからの課題の絞り込み - 論文の作成と投稿、学会発表等の取り組み	
	前期	（・日本学術振興会特別研究員への申請）
	後期	- 研究経過報告会（11～12 月） - 研究業績報告書の提出 - 博士学位請求論文執筆計画書（博士学位請求論文の概要）の提出
後期課程 3 回生	論文の作成と投稿、学会発表等の取り組みおよび博士学位請求論文作成	
	前期	- 博士学位請求論文構想発表会（5～6 月） - 予備審査（9 月）
	後期	博士学位請求論文の提出（12 月）

(3) 高度専門コース

高度専門コースの院生の方には、いくつかの履修モデルを提示しますので、それらのモデルを参考にしながら、各自研究計画を立ててください。

■ 講義科目重視型（現職なし）

	1 回生		2 回生		単位
	前期	後期	前期	後期	
講義科目	社会学研究法②	履修指定科目②	（就職活動）	（論文作成）	22 単位

	講義②×4科目以上	講義②×5科目以上			以上
指導科目	特別演習Ⅰ②	特別演習Ⅱ②	特別演習Ⅲ②	特別演習Ⅳ②	8単位

■ 講義科目重視型（現職あり）

	1 回生		2 回生		単位
	前期	後期	前期	後期	
講義科目	社会学研究法② 講義②×3科目以上	履修指定科目② 講義②×3科目以上	講義②×3科目以上	(論文作成)	22 単位 以上
指導科目	特別演習Ⅰ②	特別演習Ⅱ②	特別演習Ⅲ②	特別演習Ⅳ②	8 単位

■ 応用社会学実習 B（インディペンデント型）参加型（現職なし）

	1 回生		2 回生		単位
	前期	後期	前期	後期	
講義科目	社会学研究法② 講義②×3科目以上	履修指定科目② 講義②×4科目以上	(就職活動)	(論文作成)	22 単位 以上
応社実習	応用社会学実習 B④ (3ヶ月間)				
指導科目	特別演習Ⅰ②	特別演習Ⅱ②	特別演習Ⅲ②	特別演習Ⅳ②	8 単位

■ 社会学研究科 Global Project 参加型（現職なし）

	1 回生		2 回生		単位
	前期	後期	前期	後期	
講義科目	社会学研究法② 講義②×4科目以上	履修指定科目② 講義②×4科目以上	(就職活動)	(論文作成)	12 単位 以上
社研 GP	応用社会学特殊講義 C ② 国際事情研究②	応用社会学特殊講義 C ②	先進プロジェクト研究④		10 単位
指導科目	特別演習Ⅰ②	特別演習Ⅱ②	特別演習Ⅲ②	特別演習Ⅳ②	8 単位

■ 先進プロジェクト研究参加型（現職なし）

	1 回生		2 回生		単位
	前期	後期	前期	後期	
講義科目	社会学研究法② 講義②×3科目以上	履修指定科目② 講義②×4科目以上	(就職活動)	(論文作成)	22 単位 以上
先進 P 研究	先進プロジェクト研究④				
指導科目	特別演習Ⅰ②	特別演習Ⅱ②	特別演習Ⅲ②	特別演習Ⅳ②	8 単位

■ 資格課程併用型（現職なし）

	1 回生		2 回生		単位
	前期	後期	前期	後期	
講義科目	社会学研究法② 講義②×4科目以上	履修指定科目② 講義②×5科目以上	(就職活動)	(論文作成)	12 単位 以上
資格課程	専門社会調査士関連科目群科目				10 単位
指導科目	特別演習Ⅰ②	特別演習Ⅱ②	特別演習Ⅲ②	特別演習Ⅳ②	8 単位